

平成 23 年度事業計画書

(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

I 経営理念

1. 青少年の健全育成と青少年女性の社会参画推進の礎となる。
2. 信頼される公益法人として、地域社会の発展に貢献する。
3. 自ら能力及び専門性を高め、組織の発展と組織力の向上に努める。

II 基本方針

1. グループワーク等を通じて、青少年の健全育成と男女共同参画社会の実現に寄与する。
2. 様々なニーズに対応した効果的な事業を展開し、専門性を生かした先駆的な事業に積極的に取り組む。
3. 市民、地域、企業、関係機関とのネットワークをより強化し、協働を推進する。
4. 自主事業の拡大を図り、自主財源の確保により経営の自立性を高める。

III 事業計画の基本方針

1. 自主公益事業の拡充と自主運営施設（滝野自然学園）の積極活用

指定管理業務において提案した業務計画を着実に実行することに加えて、公益財団法人格の取得に向けた取り組みとして、自主公益事業を事業計画に盛り込み積極的に展開する。

また、平成 21 年に取得した自主運営施設である滝野自然学園の活用は、当協会がグループ活動を中心とした財団法人として設立した経緯を鑑み、自然体験学習等の場でもあることから、各課においての自主事業を積極的に展開する最重要拠点として平成 23 年度内の事業利用を原則義務付けるものとする。

2. 収支コストの最適化

指定管理業務における 4 年間の収入は、ほぼ一定した収入額として契約を済ませていることから、未来に増加が見込まれる人件費やその他施設管理にかかる経費等の支出額を見据えた効果的な事業計画及び予算の作成を必要とします。

平成 22 年度における各課決算見込みなどを参考にして、収入予算に見合う支出予算を作成し、公益目的事業における収支相償と指定管理業務の 4 年間の収支コストを意識した予算の作成に取り組むこととする。

3. 他企業との事業連携及び広報活動の推進

当協会の持つ様々なノウハウを積極的に生かすため、民間企業や NPO 法人など他企業が求めるニーズや事業などに結びつけることは、経営理念にも通じるものである。このことから、これまでより一層、施設間・企業間で連携した事業展開を推進しながら新たな事業等に取り組むこととする。

また、当協会の行う自主事業や指定管理業務を含めた事業の実施時において、当協会の事業内容や事業展開などを積極的にアピールする広報戦略を立案し、将来的な事業発展の可能性について模索する。

4. 基金事業の拡大

公益財団法人格取得を目指すにあたり、こども基金積立資産を基にした事業や助成などを拡大するなど、基金事業の有効な活用と事業展開を積極的に行うことで、更なる協賛企業や支援者の獲得を目指し、本基金の知名度を向上させる。

5. 積極的な地域還元

当協会がより地域に愛される法人となるよう、様々な事業を通じた地域還元を行い、公益法人としての使命を果たすべく積極的に取り組む。

IV 重点目標および数値目標

課・施設	重点目標	数値目標
企画事業課	各種事業の精度を上げ収益性を高めるとともに各課連携事業やこども基金事業、広報事業の拡大を目指し、人を社会とつなぐ事業を推進する。	〈収入額〉 29,200 千円
若者支援施設 (5 館)	若者を対象とした自立支援、交流促進、社会参加促進等の事業を展開し、施設認知度を向上させる。	〈登録者数延べ〉 9,600 人
こども育成課	人とつながり、心が通い合う児童会館づくりを目指すため～ (1) 異年齢による遊びや豊かな体験をとおして子どもの生きる力を育む。 (2) 関係機関と協力し、地域の中の子育ての拠点を目指す。 (3) 子どものためのより良い運営をするためのサービスの向上を図る。	〈地域交流事業実施館〉 100% 〈利用者総合満足度〉 70%
児童会館 (104 館) ミニ児童会館 (68 館)		
野外活動課	滝野自然学園の利用促進を図り、青少年山の家や定山溪自然の村との施設連携により、人材育成と野外教育活動の充実を図る。	〈学園利用収入〉 3,000 千円
青少年山の家	関係機関との連携を図り、施設環境を生かした魅力ある体験活動プログラムの開発と教育的効果の高い指導を実践する。	〈利用人数〉 75,000 人
定山溪 自然の村	市民開放型の生涯学習施設としての役割を果たすことを目標に～ (1) 組織内外との連携 (2) 事業の運営体制を強化 (3) 高齢者向け事業の充実	〈ボランティア 登録数〉 40 人
北方自然 教育園	ホームページ等による広報宣伝を積極的に進め、冬期間の入場者数の増や市民への周知度を高め、積極的に事業展開を図る。	〈利用者総数〉 20,000 人
市民参画課 札幌エルプラザ 公共 4 施設	《基本理念》人とひととが結びつく、世代を超えた交流と学びあいのステーション (1) 地域及び地域の教育機関との連携強化 (2) 職員のコスト意識の醸成と経費ダイエット (3) 事業の広報活動の強化	〈年間総利用人数〉 572,000 人 〈市民活動団体 新規登録数〉 200 団体
こども劇場課	(1) 市民のための劇場づくり (2) 最小経費で最大効果を (3) 人材育成と創造型の劇場運営 (4) 利用者の目線での施設運営 (5) 児童文化の発信基地	〈年間公演数〉 200 ステージ (やまびこ座・ こぐま座共通)
協会全体	公益又は一般財団法人への移行申請準備及び申請実施 有能な人材確保に結びつく採用活動と長期的な人材育成（研修等）の実施 協会事業（基金事業等）の積極的な PR 活動実施	〈寄付金収入〉 1,500 千円 〈基金事業実施〉 10,000 千円

V 各課（各施設）事業実施計画の説明

- 1 企画事業課（指導事業）
- 2 企画事業課（若者支援施設）
- 3 こども育成課（児童会館・ミニ児童会館）
- 4 野外活動課（野外活動系事業・滝野自然学園）
- 5 野外活動課（青少年山の家）
- 6 野外活動課（定山溪自然の村）
- 7 野外活動課（北方自然教育園）
- 8 市民参画課（札幌エルプラザ公共4施設）
- 9 こども劇場課（やまびこ座・こぐま座）

1 企画事業課（指導事業：自主事業・受託事業）

（寄附行為第25条第1～5・7号に基づく事業）

事業名（内容）	時期・回数
1. イベント企画運営事業 （1）地域の活性化、児童の健全育成、青年層の社会参画の促進を図る事業 （2）活動協会が持つノウハウやマンパワーを生かした企画、事業のブランディング	通年
2. プログラム提供事業 木製巨大迷路の活用事業や遊びのプログラムの開発等	通年
3. 職員派遣事業 （1）専門学校、幼稚園等への講師派遣 （2）21世紀東アジア青少年大交流事業（主催：JICE） （3）さっぽろ雪まつり関連事業	通年 7月
4. 社会貢献事業 （1）Sapporo Unifes（札幌大学合同祭）の活動支援 （2）スノーキャンドル&アイスクャンドル大作戦 （3）クリーンアップ大作戦	通年
5. 人材育成事業（※平成23年度こども基金対象事業予定） （1）活動協会グループワーカー養成講座 （2）活動協会資格認定制度の実施	6月～12月（20回程度） 通年
6. 広報事業 （1）こども情報紙「あ・そ・ぼ」の発行 （2）DVD制作事業（滝野自然学園紹介） （3）内部広報（きょうかいナウ、フラッシュ、新聞情報等）	年6回 各10万部 年12回及び随時
7. こども基金事業 寄付事業・自主事業・助成事業	通年

2 企画事業課（指定管理事業：若者支援施設5館）

（寄附行為第25条第1～7号に基づく事業）

札幌若者支援総合センター、若者活動センター（アカシア・ポプラ・豊平・宮の沢）

事業名	時期・回数
1 自立支援事業	
1. 情報収集・提供（情報コーナー設置・機関紙発行）	通年・年3回
2. 相談窓口の開設、来所相談・電話相談、メール相談	随時
3. 自立支援プログラム・トレーニングプログラム	
(1) 初期支援プログラム	
・共同炊事・食談会	毎週1回
・軽運動・ワークスペース・ロビー交流	不定期
(2) 就労支援トレーニングプログラム	
・グループ活動・ワークスペースファーム、チャレンジ	毎週2回
・セミナー・仕事体験・ジョブトレーニング	毎週1回・随時
4. 自立支援プログラム	
(1) 家族会	毎月1回
(2) 若者自立支援セミナー	年1回
5. 自立支援事業広報	
(1) 視察受入と講師派遣	随時
(2) スタッフスキルアップ	随時
6. 地域若者サポートステーション事業	
(1) 地域若者サポートステーションの受託	常設
(2) 地域若者サポートステーションモデル事業	
・自立支援機関（学校）への訪問	随時
・継続支援（学習支援）事業	随時
(3) 札幌市教育委員会受託事業	
・中学卒業生等進路支援事業	随時
・社会体験機会の獲得事業	随時
7. さっぽろ若者支援ネットワークの構築事業	
子ども、若者支援地域協議会体制整備モデル事業	随時
2 交流促進事業	
1. 情報収集・提供（情報コーナー設置・ホームページ管理）	通年
2. 若者団体ネットワーク構築及びENGINE-LINK構築	随時
3. 若者交流相談・ロビー相談・カフェ	随時
4. 合同スポーツ祭、文化芸術祭等	
(1) スポーツ大会	1回
(2) 芸術展・音楽祭	通年
5. ENGINE-LINK 情報交換会	
及び若者サポーターと登録団体との意見交換	随時

事業名	時期・回数
6. 交流促進講座（合同スポーツ大会：バドミントン）	年1回
7. 交流促進講座（スポーツ交流講座）	
8. 交流促進講座	随時
9. 地域若者サポーター座談会	随時
10. 地域若者サポーター同士の情報交換（地域・若者サポーター）	随時
3 社会参加促進事業	
1. 情報収集・提供（情報コーナー設置・ホームページ管理）	通年
2. 地域活動ネットワーク構築・地域ネットワーク構築	通年
3. 社会参加相談啓発（ボランティア・地域事業への参加）	通年
4. 社会参加促進講座・地域事業への参加講座	通年
5. まちづくり人材育成講座	通年
4 社会的自立に関する調査・研究事業	
1. 利用登録時のアンケート実施	通年
2. テーマを決めた調査研究	随時
3. 若者を取り巻く環境の調査	随時
5 さっぽろ若者支援ネットワークの構築事業	適宜
6 その他の事業	
1. 地域若者サポーターの募集と育成	通年
2. 全国若者支援ネットワーク協議会への参加	随時
3. 職員の専門性の獲得	通年
4. ボランティアリーダーの養成	通年
5. 記念式典の実施	随時
6. 施設の利用促進事業	通年
7. 地域事業実行委員会への参加	随時
8. 協会全施設統一事業「スノークャンドル&アイスキャンドル」	年1回

3 こども育成課（指定管理業務：児童会館 104 館、受託業務：ミニ児童会館 67 館）

（寄附行為第 25 条第 1～7 号に基づく事業）

事業実施内容等
<p>1 異年齢による遊びや豊かな体験をとおして子どもの生きる力を育みます。</p> <p>(1) 読書活動の推進</p> <p>(2) 図書環境整備</p> <p>(3) 放課後子どもプラン推進事業の充実</p> <p>(4) 日常活動・体験活動の充実</p> <p>(5) 中・高校生の利用の促進</p> <p>(6) 広報活動</p> <p>2 関係機関と協力し、地域の中の子育ての拠点を目指します。</p> <p>(1) 関係機関との連携</p>

- (2) 地域コーディネーター
- (3) 児童クラブ
- (4) 障がいのある児童の受け入れ
- (5) 子育てサロンの充実

3 子どものためにより良い運営をするためのサービスの向上を図ります。

- (1) 利用者アンケート調査の実施
- (2) 苦情等
- (3) 職員研修

4 主な事業の内容

(1) 講習会・発表会

子どもたちの意欲、達成感を引き出す講習会・発表会の実施。

* 総会、定例会、誕生日会、進級・卒業を祝う会、夕食会、茶話会、育児・栄養講座
手話講座、外語会、話育児相談会、活動記録展など

(2) 観賞会

子どもたちの情操を育む事業。

* 人形劇、演劇鑑賞、読み聞かせ、合唱、音楽演奏、映画・ビデオ上映、演劇など

(3) 社会奉仕活動

地域社会の一員としての自覚を持ち、人とのつながりの大切さを学ぶ事業。

* 全館統一事業、ゴミ拾い（ゴミゼロ）活動、空き缶拾い、清掃活動、環境活動、
施設訪問（高齢者向け施設、子育て支援センター、保育園など）、共同募金、
小さな親切運動、チャリティーバザール、防犯・防火運動など

(4) 交流活動

同世代、世代間交流、国際交流等からさまざまな人とかかわることで自分自身を高める。
また、地域活動への参画により地域に児童会館を理解していただき、担い手を育成する。

* 子育てサロン、乳幼児と高齢者の世代間交流、地域交流、国際交流、お泊まり会、
各ブロック合同行事、老人ホーム等施設訪問、高齢者などから芸能等の習い事、
ゲートボール大会、ホームステイ交流会（高齢者・障がい児・外国人）など

(5) 季節事業、パーティー

日本の四季の移り変わりや自然の風土を感じる心を育む事業。

* 歳時的事業（豆まき、クリスマス会など）、正月事業（もちつき、たこ揚げ、かるた）
雪祭り、節分、ひな祭り、子どもの日の行事、父母の日の行事、七夕、盆踊り、
西瓜割り、花火大会、お化け屋敷、きもだめし、町のお祭り、運動会、お月見など

(6) 野外・自然体験活動

自然とふれあいさまざまな体験活動のなかで生きる知恵を育む事業。

* キャンプ事業、畑づくり、炊事遠足、登山、ハイキング、ピクニック・遠足、
サイクリング、釣り、オリエンテーリング、アスレチックなど

(7) 伝統芸能活動

日本の伝統文化に対する興味・関心を引き出し、より良い文化を受け継いでいく心を育む事業。

* 伝承あそび（こま、けん玉、お手玉など）、生け花、茶道教室、将棋教室、華道、書道、詩吟、舞踊、太鼓、郷土芸能など

(8) 体力増進・スポーツ

スポーツをとおして健康の増進を図り、人とかかわる上でのルールなどを身につける。

* 日常あそび（おにごっこ、かけっこ、ボール遊びなど）、遠足事業、外遊び、卓球、サッカー、ドッジボール、バスケットボール、バレーボール、野球、体操、武道、トランポリン、バドミントン、一輪車、なわとび、たけうま、ニュースポーツなど

(9) 子ども運営委員会

子どもたちの自主性や創造性を生かし、主体的な活動の充実を図る事業。

(10) 危機管理事業

万が一の災害に備えて、利用者の安全確保のために危機管理の徹底を図る事業。

(11) 創作活動

子どもたちの豊かな発想や想像力、創造性を育む事業。

(12) 読書活動

本に親しむ環境を整え、情操を育む事業。

(13) 学習活動

学校や地域との連携を強化し、学習の補助等を行う事業 * 学習レシピの活用

(14) リーダー育成事業

リーダー育成を推進し、次世代につなげる育成に取り組む事業。

(15) 環境活動

環境保全に対する意識を高め、環境に配慮した事業。

(16) 子育てサロン事業

遊びや他者との交流をとおして安心して育児が出来る関係を築く、全市 100 館での乳幼児と保護者に対する子育て支援事業。（毎週 1 回実施、長期休業日を除く）

(17) 児童会館実習の指導業務

児童会館において教育活動に対する社会貢献の一環として実習生の受入れを行い、児童会館の PR と職員のスキルアップを図る事業。

(18) スノー&アイスカンドル大作戦

市民への PR を図り、地域と新しい広がりのある事業展開を目指し、また市民参加を促すことで、活動協会組織力を対外的にアピールする事業。（全館で実施）

(19) 周年行事（第 2 部）

地域還元事業として、各会館の周年事業の実施。

10 周年：白楊小ミニ、苗穂小ミニ、西岡小ミニ

20 周年：北光、青葉、月寒、宮の沢、里塚 30 周年：藻岩、八軒

(20) 全国児童館折り紙展

全国児童館折り紙展の展示会に向けて各会館で活動し、展示会をとおして児童会館の活動を広く市民に PR する事業。

(21) 全国児童館・児童クラブ 北海道大会

全国関係者の自主的な研究協議と交流、職員意識や資質の向上などを目的とする事業

4 野外活動課（指導事業：野外活動事業、自主運営施設：滝野自然学園）

（寄附行為第 25 条第 1～7 号に基づく事業）

事業名	時期・回数
1 財団主催野外事業	
1. 滝野自然学園運営事業	通年
2. たきの森のようちえん （※平成 23 年度こども基金対象事業予定）	通年（月 2 回：年間 20 回）
3. たきの森のがっこう	年間 9 回（5 月～2 月）
4. 大人のための自然学校	7 月下旬～8 月上旬
5. リトルキャンプ	
6. お父さんと過ごす週末キャンプ	研修通年、キャンプ 8 月上旬
7. 『幼児の森』作りプロジェクト	4 月～10 月（週 1 回全 11 回）
2 指導事業	時期未定
その他の指導業務	随時

5 野外活動課（指定管理事業：青少年山の家）

（寄附行為第 25 条第 1～7 号に基づく事業）

事業名	時期：回数
1 青少年キャンプ事業	
1. 長期自然体験学習モデル事業 トライキャンプ	8 月上旬
2. 異学年交流・環境教育事業 森もりキャンプ	10 月上旬
3. 小 1 プロブレム対策事業 なかよしキャンプ	年 4 回
2 生涯学習事業	
1. 日帰り事業 自然観察ハイキング・陶芸体験会・しめ縄作り 体験・シルバー世代の体験活動	年 2 回～3 回
2. 専門指導者ワークショップ	時期未定
3. 子どものための自然体験活動ボランティア 基礎講座	時期未定 時期未定
4. 青少年山の家ボランティアスタッフ活動	通年
3 活動支援事業	
1. 利用団体支援	通年
2. 出前授業及び拡大出前授業	年間 70 校：年間 3 校
3. 活動プログラムの開発と提供	通年
4 利用促進事業	
1. 各種情報発信	通年

6 野外活動課（指定管理事業：定山溪自然の村）

（寄附行為第 25 条第 1～7 号に基づく事業）

事業名	時期・回数
1 利用促進事業（新規利用者の獲得）	
1. ファミリーキャンプ 2011<初心者キャンプ>	5 月、11～2 月 6 回
2. 道産素材で大人の野外料理研究会	4 月 2 回
3. 道産素材で made in 自分	11 月 2 回
4. キャンプガイド&サポート事業	通年随時
5. やさしいシルバー低山登山<初心者登山>	5～1 月 7 回
6. シルバーくつろぎ倶楽部	4～9 月 4 回
7. 大人のためのキャンプ研究会	9～11 月 3 回
2 交流促進事業（施設利用者及び参加者交流向け）	
1. キャンプファイヤー<相互交流・親睦>	通年土曜日夏休み
2. 期間限定特別プログラム<活動提案・交流>	通年 5 回
3. フルーツクッキング倶楽部<活動提案・交流>	9 月 2 回
4. 親子の自然遊びタイム<子育て支援>	4 月～3 月 12 回
5. ナイトカフェ<夜間交流広場>	1 月～3 月土曜日随時
3 連携事業（関連団体等との協力体制づくり）	
1. 地域連携事業<地域協力>	11 月 1 回
2. 定山溪フットパス研究会<地域探索>	通年 3 回
3. 企業協賛事業<事業協力者獲得>	通年随時
4. 公的施設等連携事業<公共施設共同>	8 月 1 回
5. 野外系施設連携事業<施設間連携>	通年随時
4 人材育成事業（人材発掘・自主運営働き掛け）	
1. 野外活動ボランティア<人材発掘・活用>	通年随時
2. 天文ボランティア研究会<人材発掘・活用>	通年随時
3. 事業ボランティア<人材発掘・活用>	通年随時
4. ボランティア研究会（スキルアップ）	通年 8 回
5. 遊々の森レンジャー<運営協力者獲得>	通年 8 回
6. 夢ファミリーキャンプ場プロジェクト<運営協力者獲得>	通年随時
5 PR事業（プログラム紹介・団体利用誘致・資料発行等）	
1. 自然体験プログラムの出前事業<施設・事業 PR>	随時
2. 団体利用プロモーション<団体利用誘致>	随時
3. 事業プロモーション（事業説明会）	随時
4. 調査・研究事業<企画・情報収集>	通年随時
5. 広報・情報収集<情報提供・整理>	随時
6 ガイドプログラム事業	
（自然の村スタッフ又はボランティアのガイド付き）	

1. 森の工作会<自然素材工作>	通年随時
2. 石窯料理体験会<ピザ焼き体験等>	通年随時
3. ハンゴウ・タイム<炊さん体験>	通年随時
4. 森の観察会<自然観察>	通年日曜日夏休み期間
5. 銀河の会<星空観察会>	通年随時
6. 夜間プログラム<夜間自然体験>	通年随時
7. 団体向けガイド事業<団体活動支援>	通年随時
8. 丸太割り体験会<野外活動体験>	通年随時
7 セルフプログラム事業（施設利用者の自主的活動）	
1. レッツトライアウトドア料理<野外料理体験>	通年随時
2. わくわくらりー<村内探索>	通年随時
3. 雪上散歩&雪国遊び体験<冬期用具活用>	12月～3月随時
4. ドラム缶風呂体験<野外体験>	5月～10月
5. スノーキャンドルふれあいタイム<創作・交流>	12月～3月随時
6. 遊歩道チャレンジクイズ<導入プログラム>	5月～11月随時
7. アドベンチャーエリアで遊ぼう &ミュージアムエリア<開放型スペース>	通年随時
8. 自然情報コーナー<自然情報提供>	通年
9. きつつき広場<自由工作>	通年随時

7 野外活動課（指定管理業務：北方自然教育園）

（寄附行為第25条第1～7号に基づく事業）

事業名	時期・回数
1 北方自然教育園事業	
1. 農業体験事業体験農場	通年・随時
2. 教材用生物の提供事業	
3. 自然観察・採集等の学習機会の提供事業	
4. 自然体験学習機会の提供	
5. 自然体験・展示に関する情報収集・提供事業	
6. 市民の自主的な活動及び交流支援事業	
7. 自然体験や展示に関する相談事業	
8. 自然観察、飼育栽培に関する研修事業	

8 市民参画課（指定管理事業：札幌エルプラザ公共4施設）

（寄附行為第25条第1～7号に基づく事業）

事業名	時期・回数
札幌市男女共同参画センター	
1 学習機会の提供、学習成果及び指導者等の人材育成	
1. 出張講座	通年
2. 男女共同参画パネル展	6月
3. 男女共同参画講演会	1回（時期未定）
4. 女性のための再就職準備講座	7月・11月（各3回）
5. ライフプラン講座	10月（全2回）
6. 女性に対する暴力をなくすための運動	11月（1回）
7. 女性のためのキャリア形成講座	1月～2月（全3回）
2 調査研究	
1. 男女共同参画調査・研究事業	通年
3 普及・啓発、情報収集・提供	
1. 男女共同参画ワークショップ事業啓発	年6回
2. パネル事業	通年
3. 情報提供事業 情報誌「りぷるさっぽろ」の発行・ホームページ管理 情報センターとの連携	年3回・通年 通年
4. 研修事業	通年
4 市民活動・交流の支援、ボランティア活動の支援・活用	通年
1. サポーター事業（ボランティア）	通年
2. 子育て支援事業	通年
3. 共催事業	通年
4. 男女共同参画活動団体支援・企画・交流事業	通年
5. チャレンジ支援事業	通年
6. 異世代交流事業	4月～5月
7. 保育一時預りサービス事業	通年
5 相談業務	通年
1. 女性のための総合相談	通年
2. 女性のための法律相談	通年
3. 女性のための仕事の悩み相談	5月、2月（年2回）
4. 相談検討会議	通年
5. 男性のための悩み相談	通年
6 施設設備の市民提供業務	5月、11月（年2回）
7 男女共同参画センター事業検討会議	

札幌市市民活動サポートセンター	
1 情報収集提供・相談に関する業務	
1. 市民活動情報誌の発行	年3回程度
2. メールマガジンの発行	月1回及び随時
3. 掲示・情報提供	イベント更新情報 週1回
4. アンケート調査	年1回
5. サテライト事業	年3回程度
6. 市民活動相談（相談員研修）	通年、研修は年3回程度
2 研修学習に関する業務	
1. ポイント支援講座プログラム①	年2回程度
2. ポイント支援講座プログラム②「協働企画コース」	年4回程度
3. サロン事業	年3回程度
3 交流活動支援に関する業務	
1. サロン事業「しみさぼサロン」	年3回程度
2. 情報センターとの連携	通年
4 団体活動支援に関する業務	
1. 市民活動きっかけ作り事業	通年
2. 活動支援環境の整備「活動スペースの調整と機器の配置」	通年
3. 事業運営協議会	年2回程度
4. さっぽろまちづくり総合ポータル管理運営	年2回程度
5. さぼーとほっと基金への協力事業	通年
札幌市環境プラザ	
1 環境情報の収集・提供	
1. 情報誌の発行	年12回
2. 特集コーナーの更新	年6回程度
3. ホームページの管理・更新	通年
4. 情報収集業務	通年
5. 情報センターとの連携	通年
2 環境保全活動、交流の支援と推進（環境リーダー制度）	
1. 環境教育リーダー制度	通年
2. 環境保全アドバイザー制度	通年
3 環境保全活動、交流の支援と推進（こどもエコクラブ）	通年
4 環境保全活動、交流の支援と推進（施設・設備の提供）	
・貸室、備品の提供及び環境活動団体の支援	通年
5 環境保全活動、交流の支援と推進 <small>（各主体の環境に関する主体的な事業の支援）</small>	
・コーディネート業務	通年
6 環境教育・学習の推進	
1. 教育機関への学習支援	通年
2. 環境教育教材の貸出業務	通年

3. 見学対応業務	通年
4. 展示物学習支援業務	通年
5. 共催・協力事業	年2～3回程度
6. 環境関連施設連携事業	年2～3回程度
7. 講座・研修・交流会	年9回程度
7 普及啓発企画	
1. 展示コーナーの活用 「エコ+1（えこぷらいち）」「わくエコひろば」	年10回程度
2. 普及・啓発・イベント	年1回
3. 環境プラザがやってきた（出前講座）	年2～3回
8 環境プラザ部会	通年
1. 環境プラザ事業検討部会	随時
9 その他業務	
1. 相談業務・調査・研究ほか	随時
札幌市情報センター	
1 情報活用事業	
1. 図書紹介事業	通年
2. 広報物情報事業	通年
3. 紹介パネル事業	通年
4. 情報誌事業	年3回程度
5. 施設連携事業	通年
6. ホームページの管理・更新	通年
7. 情報相談	通年
8. 情報センター広報	通年
9. クリッピング事業	通年
10. 情報活用 IT 事業	通年
2 学習支援・啓発事業	
1. 人材情報事業	通年
2. ブックトーク	年1回
3. 別置事業	年6回
4. ライブラリーツアー・ライブラリーサロン	通年
5. 読書会	通年
6. インフォメーションリテラシー講座	通年
3 図書貸出・図書管理	
1. セット貸出	通年
2. 図書整理業務	通年
共通事業	
1 賑わい創出事業	
1. エルプラまつり	年1回
2. インターネット接続	年1回

9 こども劇場課（指定管理業務：こどもの劇場やまびこ座・こども人形劇場こぐま座）

（寄附行為第25条第1～7号に基づく事業）

事業名	時期・回数
1 人材育成事業（子ども向け）	
1. 講座	
(1) 初心者のための人形劇講座・・・こぐま座	4月～7月（全12回）
(2) 東区市民劇団育成事業・・・やまびこ座	6月～10月（全15回）
(3) 若手人形劇団育成講座・・・こぐま座	6月～10月
(4) 人形劇団作品創造支援事業・・・こぐま座	5月～11月
(5) 人形劇特別ワークショップ・・・やまびこ座	7月
(6) 人形浄瑠璃講習会・・・やまびこ座	5月～12月（全4期）
(7) 義太夫講習会・・・やまびこ座	9月～1月（全13回）
(8) あしり座技術向上ワークショップ・・・やまびこ座	12月（全2回）
(9) 手作り絵本講習会・・・やまびこ座	8月
(10) 腹話術初心者入門講座・・・こぐま座	11月
(11) 初心者のための舞台照明講座・・・やまびこ座	通年（随時）
(12) 短期特別講習会	未定
2. 砂川人形劇創作体験プログラム（指導者派遣事業）	6月～3月
3. 劇団育成支援事業・・・共通	通年
2 人材育成事業（子ども向け）	
1. 講座	
(1) やまびこ座遊劇舎・・・やまびこ座	6月～12月（全30回）
(2) 劇☆やまびこ座 Youth・・・やまびこ座	6月～1月（全30回）
(3) ざ・にんぎょうじょうるりユースクラス・・・やまびこ座	5月～12月（全18回）
(4) こぐま座こども人形劇団・・・こぐま座	5月～3月（全40回）
(5) こぐま座パペットユーススクール・・・こぐま座	7月～11月
(6) こども舞台体験プログラム「ふれアート」	5月～1月（全6回）
2. インターナショナル・ジュニア・アート・キャンプ （※平成23年度こども基金対象事業予定）	8月
3 公演事業	
1. やまびこ座プロデュース公演事業	3月
2. プロデュース人形劇公演	9月～3月
3. 夏休み特別公演・・・こぐま座	8月
4. 第40回札幌人形劇祭	11月
5. 人形浄瑠璃公演「座・競演 Vol.2」	12月
6. こぐま座35周年記念公演月間	7月
7. 公演事業（共催・依頼公演）	通年
4 地域連携事業	
1. 2011 やまびこ座夏祭	8月

<ul style="list-style-type: none"> 2. 元町北小学校アウトリーチ事業 3. 読み語りの会 4. さっぽろアートステージ（シアターゴラウンド） 	<p>時期検討 通年 11月、12月</p>
<p>5 中島児童会館協働事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 1. あそびの劇場 読み語り入門講座（ボランティアの養成） 2. にちようひろば（こぐま座日曜公演開催時） 3. あそびの研究所（児童文化の普及・啓発） 4. 開館記念祭（かもくま祭） 	<p>時期検討 通年 随時 年1回</p>
<p>6 その他事業</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 人形劇スタンプラリー 2. 事業サポーター制度 3. こどもの劇場通信 4. 企画展示 5. 物品販売事業 	<p>通年 通年 隔月発行 時期検討 通年</p>